

3 1 日（朝）

（聖句／ヨハネの黙示録 2 1 章 3、4 節）

見よ、神の幕屋が人と共にあり、神が人と共に住み、人は神の民となり、神自ら人と共にいまして、人の目から涙を全くぬぐいにとって下さる。もはや、死もなく、悲しみも、叫びも、痛みもない。先のが、すでに過ぎ去ったからである。

（祈り）

全能永遠の神よ、あなたを父と呼ぶわたしたちが、いつも神の子どもとして歩み、約束された国に入ることができますように。わたしたちの主イエス・キリストによって。アーメン。

（詩編 1 4 3 編）

主よ、わたしの祈りをお聞きください。嘆き祈る声に耳を傾けてください。あなたのまこと、恵みの御業によって、わたしに答えてください。あなたの僕を裁きにかけてください。御前に正しいと認められる者は、命あるものの中にはいません。わたしの霊はなえ果て、心は胸の中で挫けます。わたしはいにしえの日々を思い起こし、あなたのなさったことをひとつひとつ思い返し、御手の業を思いめぐらします。あなたに向かって両手を広げ、渇いた大地のようなわたしの魂を、あなたに向けます。主よ、早く答えてください、わたしの霊は絶え入りそうです。御顔をわたしに隠さないでください。わたしはさながら墓穴に下る者です。朝にはどうか、聞かせてください、あなたの慈しみについて。あなたにわたしは依り頼みます。行くべき道を教えてください、あなたに、わたしの魂は憧れているのです。あなたはわたしの神。恵み深いあなたの霊によって、安らかな地に導いてください。主よ、御名のゆえに、わたしに命を得させ、恵みの御業によってわたしの魂を災いから引き出してください。

（主の祈り）

天にまします我らの父よ、願わくはみ名を崇めさせたまえ。
み国を来らせたまえ。
みこころの天になるごとく、地にもなさせたまえ。
我らの日用の糧を、今日も与えたまえ。
我らに罪を犯す者を我らが赦すごとく、我らの罪をも赦したまえ。
我らを試みにあわせず、悪より救い出したまえ。
国と力と栄えとは、限りなく汝のものなればなり。アーメン